

## 第 12 回（平成 15 年度） 国土交通大臣賞 <いきいき下水道賞 >

### 《水環境回復創出部門》

下水道の整備による河川、湖沼、海域、水路、濠等の公共用水域の水質の大幅な改善や、処理水、雨水等の積極的活用により、良好な水環境が回復、創出されたと認められるもの。

ピオトープで残す豊かな自然～ほたるが住める空間を～ （兵庫県明石市）  
甦った幸地川<sup>こうちがわ</sup> - 市民が集うゆとりとうるおいの場の創成 （沖縄県名護市）

### 《下水道有効利用部門》

汚泥や下水熱、下水道施設など、下水道の有する資源、施設の積極的な有効利用により、下水道の果たし得る多様な社会的役割の拡大に寄与したと認められるもの。

環境にやさしい下水資源のリサイクル （山形県山形市）  
花の下水処理場 （大阪府大阪市）

### 《下水道普及啓発活動部門》

下水道の普及啓発活動に積極的で、その活動が事業の推進、普及率や水洗化率の向上等に貢献していると認められるもの。

町民の財産を有効活用した下水道助成制度 （秋田県藤里町）  
公民一体となった「油・断・快適！下水道」キャンペーン  
（東京都、ユースウォータージャパン）  
下水道とアートのコラボレーション展の開催 （東京都）  
ギネスに挑戦！雨水浸透柵設置3年で24,000基突破 （新潟県新潟市）  
歌を通じた下水道事業のPR （フォークグループ「バガボンズ」）  
小学生による壁画デザイン作成プロジェクトチーム  
（壁画デザイン作成プロジェクトチーム）